



パートナーシップ通信 (第26号)

令和4年4月・5月
交通・地域安全課



長崎県犯罪のない安全・安心まちづくり宣言「募集中」

県では、県民総ぐるみによる運動として、それぞれの地域での連帯感の醸成や自主防犯活動の活性化を図り、「犯罪のない安全・安心な長崎県づくり」を推進するため、「犯罪のない安全・安心まちづくり宣言」を行う団体を募集しており、活動が優秀であった団体には**県知事表彰**を行っています。パートナーシップ事業者におかれましても、下記の活動等のうち、1つでも取り組むことができるものがあれば応募可能ですので、積極的な応募をお待ちしています。

詳しくは県のホームページ



取組項目の一例...

子供の見守り活動

地域の環境美化活動

あいさつ運動

まちづくり宣言



募集期間

4月1日(金)～6月30日(木)

応募単位

町内会、**事業所**、老人会等

応募方法

郵送、FAX、電子メールで
申込書を県へ提出願います。

活動支援

- ・のぼり旗2枚 (ポール無し)
 - ・反射リュック2個
 - ・パトロール用ベスト2着
- これらから2品を選べます。

活動報告

令和4年度中の取組結果について活動報告書を提出していただきます。
翌年2月頃に別途通知します。

パートナーシップ事業所の活動紹介



諫早まるみつ (諫早市)

～ニセ電話詐欺被害防止、クロスボウ所持禁止等

諫早まるみつでは、店舗内の掲示板に、ニセ電話詐欺被害防止、鍵掛け、クロスボウの所持禁止、置引き注意のポスターを掲示することで、利用客の防犯意識の高揚を図っています。

さらに、定期的に店舗周辺の清掃、環境美化活動を行いながら住民の方への挨拶運動に取り組んでいます。



株式会社なかはら (壱岐市)

～こども110番の家、地域の美化活動

株式会社なかはらでは、こども110番の家ののぼり旗を掲げて地域の安全確保に貢献するとともに、ライト早め点灯モデル事業所として従業員の方に夕暮れ、曇天時のライトを早めに点灯するよう意識づけを行っているほか、警察署、消防署及び海上保安部と連携して安全講話を受講しました。

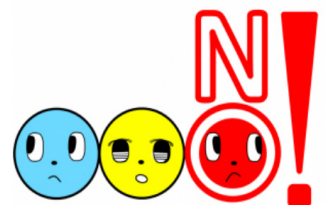


長崎県五島中央病院 (五島市)

～防犯カメラの設置、交通安全の啓発

長崎県五島中央病院では、出入口付近に防犯カメラを設置して安全・安心な環境づくりに努めるとともに、外来、駐車場、保育所等の巡視や巡回により不審者や不審車両をチェックしています。

また、交通安全等のポスターを病院内の掲示板に掲示して交通安全を呼び掛けています。



脇見・ぼんやり運転防止

株式会社博多屋 佐世保ワシントンホテル（佐世保市）～犯罪なく3ば運動

佐世保ワシントンホテルでは、ホテル内の廊下に「犯罪なく3（さん）ば運動実施中！」のポスターを掲示し、来館者に対して防犯・交通安全への意識付けを図っています。

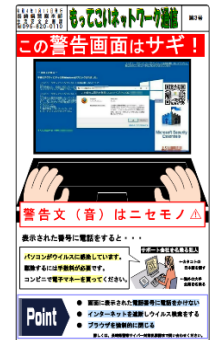
また、毎日、ホテル内の巡回を行うことで、犯罪を起こさない環境づくりに努めています。



一般社団法人 佐世保銀行協会（佐世保市）～「STOP！ATMでの携帯電話」運動

佐世保銀行協会では、佐世保警察署・佐世保地区防犯協会と連携して「STOP！ATMでの携帯電話」運動の啓発キャンペーンを行い、多発する二重電話詐欺被害の防止について広報・啓発を行いました。

また、県警本部が作成する「もってこいネットワーク通信」32件、「声掛け通信」12件を佐世保地区金融防犯協会の会員宛に送信して周知を図りました。



島原市地域包括支援センター（島原市）～防犯講座、年金支給日キャンペーン

島原市地域包括支援センターでは、高齢者等に対する講座を開催し、寸劇などを通して詐欺被害に関する注意喚起を行ったほか、クイズ形式で詐欺に合わないポイントや相談先などの周知を図るとともに、自動通話録音装置について情報提供を行いました。また、年金支給日に合わせ、地域のATM前で民生委員や市、警察署と連携して詐欺防止に関するチラシや相談先をのせたチラシを配布しながら、被害にあわないよう声掛け活動を行いました。



STOP！ATMでの携帯電話

還付金詐欺、架空料金請求詐欺をはじめとする二重電話詐欺が急増しています。

還付金詐欺の犯人は、市職員などを名乗って電話をかけ、「年金の払戻しがある。」などとウソを言ってATMに誘導し、携帯電話を介してATMを操作させて、お金をだまし取ります。

ATM付近では携帯電話の使用を自粛し、被害をゼロにしましょう！

また、携帯電話で通話しながらATMを操作するなど詐欺の被害が疑われる方を見かけた際は声掛けをお願いします。

